

天満神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

祭神の菅原道真命は天満大自在天神で、長禄2年（1458年）8月24日に武筑前守が信濃国（長野県）から勧請したものと伝えられ、以後上竹の氏神として崇敬されてきた。

文久年間（1861年～1863年）社家火災のため、文書記録が焼失して由緒は不祥。現在の本殿は、昭和46年に再建された。また平成15年には神輿が更新された。秋の大祭には、大当番祭という珍しい神事が行なわれている。大当番は「おはけ行事」とも呼ばれ、祭にあたっては降臨する神の依代であり、神を祀る斎場であった。大祭の二日前に、大当番の庭に大竹（おはけの竹）を立てて神事を行い、祭りが終えた後に倒す風習が今日まで行われている。境内には、末社として地神社と龍神社が祀られている。



前の写真へ次

基本情報

神社コード 05051

神社名 天満神社（テンマンジンジャ）

通称名 天神様

旧社格 村社

鎮座地 〒719-0101 浅口市金光町上竹303

電話番号

FAX番号

駐車場 有 10台

御祭神 菅原道真公

御神徳 学問、五穀豊穰、家内安全

主な祭典 2月25日：天満神社春祭
10月第2金、土、日：秋期例大祭
12月15日：新穀感謝祭

宮司宅電話 0865-42-5937

URL

e-mail

特記事項 秋期例大祭（土、日）の前日に大当番祭（おはけ神事）を行う

氏子地域 浅口市（金光町上竹）

交通アクセス

JR金光駅から北東へ約4 k m

神事一覧

おはけ	祭礼日時：10月13日10時	文化財指定：無	神事詳細
社日	祭礼日時：3月22日9時	文化財指定：無	神事詳細
神輿行事	祭礼日時：10月15日14時	文化財指定：無	神事詳細

[検索画面に戻る](#)

